

平成 21 年度 新学術領域研究（研究領域提案型） 審査結果の所見

研究領域名	環太平洋の環境文明史	
領域代表者名	青山 和夫（茨城大学・人文学部・教授）	
研究期間	平成 21 年度～ 25 年度	
<p>【科学研究費補助金審査部会における所見】</p> <p>本研究領域は、環太平洋地域の環境史と文明史とを、文理融合的な学際研究を通して有機的に結合し、体系的な環境文明史を創成するという明確な目的を有している。日本において通説となっている「四大文明論」のような固定的な文明史観を払拭し、新大陸文明を含んだ新たな文明史像を描こうとする意欲的な研究領域である。本研究領域は、こうした新たな歴史像の確立のために、年縞という新たな実証的研究手法に着目し、より精緻な歴史的事実の検証を試みようとする点においても新学術領域研究（研究領域提案型）の趣旨に合致している。また、領域として研究を推進していくうえで必要となる計画研究の目的はいずれも明確であり、具体的な成果を蓄積していくことが十分期待できる。さらに、領域代表者の研究実績及び国際連携研究のマネジメント状況から、これらの計画研究の成果を的確に把握し、領域全体としての研究成果として体系化することは十分可能であり、環境文明史という新たな学問領域を、環太平洋地域を舞台にして確立していくことを期待させる。</p>		